

子どもの予防接種の種類と接種時期

令和6年6月現在

予防接種の種類		標準的なスケジュール	接種回数	接種間隔 []内は標準的な間隔	無料(公費負担)で接種できる年齢(※1)
ロタウイルス	ロタリックス (1価)	1回目:生後2か月(出生14週6日まで) 2回目:生後3か月	2回	27日以上	出生6週0日後～24週0日後まで
	ロタテック (5価)	1回目:生後2か月(出生14週6日まで) 2回目:生後3か月 3回目:生後4か月	3回	27日以上	出生6週0日後～32週0日後まで
B型肝炎		1回目:生後2か月 2回目:生後3か月 3回目:生後7～8か月	3回	1回目と2回目は27日以上 1回目と3回目は139日以上	1歳に至るまで
小児肺炎球菌(※2)		初回開始:生後2～6か月 追加:1歳～1歳2か月	3回 1回	27日以上 初回(3回)終了後60日以上あけて、1歳を超えてから	生後2か月から60か月に至るまで
五種混合		1期初回:生後2～6か月 1期追加:3回目接種後6か月以上あけて、1歳を超えてから早期に	3回 1回	20日以上[20日～56日] 1期初回(3回)終了後6か月以上 [6か月から18か月までの間隔をおく]	生後2か月から90か月に至るまで
BCG		生後5～7か月	1回		1歳に至るまで
水痘		1回目:1歳～1歳2か月 2回目:1回目接種後6～11か月の間隔をおく	2回	3か月以上[6～12か月未満]	生後12か月から36か月に至るまで
麻しん風しん(MR)		1期:1歳 2期:小学校入学前1年間(年長児相当)	1回 1回		1期 生後12か月から24か月に至るまで 2期 5歳以上7歳未満で小学校入学前の1年間 (4/1から3/31まで)
おたふくかぜ【任意接種】		1回目:1歳 2回目:小学校入学前1年間(年長児相当)	2回 (推奨)		1歳から小学校入学前の3/31まで(※3)
日本脳炎		1期初回:3歳 1期追加:4歳 2期:9歳	2回 1回 1回	6日以上[6～28日] 1期初回(2回)終了後6か月以上[おおむね1年]	1期:生後6か月から90か月に至るまで 2期:9歳以上13歳未満
二種混合		11歳	1回		11歳以上13歳未満
[女子] ヒトパピローマ ウイルス感染症 (子宮頸がん)	2価	中学1年生(13歳になる年度)	3回	1回目接種の1か月後に2回目、6か月後に3回目	小学6年生～高校1年生相当 (12歳になる年度の初日から 16歳になる年度の末日まで)
	4価		3回	1回目接種の2か月後に2回目、6か月後に3回目	
	9価	中学1年生(13歳になる年度)	2回 (※4)	1回目接種の6か月後に2回目	
			3回 (※4)	1回目接種の2か月後に2回目、6か月後に3回目	

(※1) この期間外に接種した場合、費用は全額自己負担となります。

(※2) 接種を開始する年齢によって、接種回数が異なります。詳しくはこの手帳と同時配布の「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。

(※3) この期間内であれば1人2回まで接種費用の一部助成を受けることができます。

(※4) 9価のワクチン(シルガード9)は、1回目の接種が15歳未満の場合は、接種回数2回で完了することができます。1回目の接種が15歳以上の場合は、接種回数3回となります。

◆網掛け部分の 予防接種予診票は、接種時期に住民票住所地あてに郵送します。

◆年齢について(例):「1歳に至るまで」は1歳の誕生日の前日まで、「1歳以上」は1歳の誕生日の前日から、「1歳未満」は1歳の誕生日の前日までを意味します。